

令和6年度 延岡市立川島小学校 学校評価書

| | 評価項目 | 評定 | 学校の自己評価 | 学校関係者評価 |
|--------|------------------------------|----------|--|--|
| | | | 学校の自己評価コメント | 学校評価関係者のコメント |
| やる気 | 1 学習のきまり（態度や姿勢、発表など） | B 3.1 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 月目標は、「学習中のルールを守ろう」であつたため、学習中以外ではきまりはどうなっているのか、曖昧であった。 ○ タブレットが一人1台割り当てられているので、十分使いやすい環境にある。 ○ 読書bingoや読み聞かせのイベントを行うことにより、読書量が増えた実績がある。次年度も取り組んでいきたい。 ○ 児童による選書会を実施し、児童の興味・関心を高めることができた。 ○ 蔽書の充実や図書室の環境整備をさらに図り、地域の方による読み聞かせ、ブックトーク等、読書に親しむ機会を増やしたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業参観や行事に参加した際、子ども達の取り組む態度は真剣であった。各自が生き生きと発表している。 ○ 授業参観すると、どの学年も熱心に授業に取り組んでいる姿に感心しました。タブレットも上手に使いこなしていました。 ○ タブレット以外の学習も充実させるとよい。 ○ 学習中以外のルール（きまり）は人として基本的なことや習慣であると思うので、家庭での教育が大事。 ○ 家庭学習は中学校では基本的に課題・宿題がありません。東海中では「自分で考えて学習を」と2年前から方針が変わりました。高学年からは少しずつ先生が手を離していく方が良いかもしれませんね。 ○ 図書室の本を充実させて、どんどん利用してもらえると良いです。地域の方との交流として読み聞かせなど取り入れるといいかもしれませんね。 ○ 読み聞かせ、イベント等を工夫継続し、読書量増につなげていくとよい。 |
| | 2 家庭学習（自学や宿題、読み声など） | | | |
| | 3 進んで読書 | | | |
| 心が元気 | 4 礼儀（あいさつや返事、言葉遣い） | A 3.3 | <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつの仕方は年度当初に全校で共通理解を図った。（目をみて大きな声で笑顔で） ○ 「ふわふわことばボックス」を設置し、内容を掲示したり、放送したりすることで、相手を思いやる心をもとうとする意識は高まった。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつについてはしっかり出来ている。どこで会っても大きな声で元気にあいさつしてくれる。 ○ 川島小の子ども達はいつも元気にあいさつをしてくれます。 ○ 誰とでも仲良く、自転車、縄跳びなどで遊んでいる。 |
| | 5 思いやりのある優しい態度 | | | |
| こころ | 6 感染症予防（うがいや手洗い） | A 3.2 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染状況に応じて、保健便りや学級通信を通じて情報発信をしたり、感染症予防の指導を行ったりし、感染拡大を防ぐことができた。 ○ 体力向上に向けて持久走や縄跳び月間を設定した。児童はとても意欲的に取り組んでいた。 ○ 学期2回（長期休業明け）にからだいきいき週間を実施し、生活習慣を振り返ることができた。 ○ 「ノーメディアデー」の回数を増やし、生活習慣の定着、メディアコントロールをする意識をさらに高めたい。また、ICT支援員、養護教諭、医療関係者等と連携し、情報モラル学習と健康教育の連携を図っていくようとする。 ○ 安全マップ作り、交通安全教室、危険箇所を地区ごとで分かれて確認し、事故に遭わない方法を考えることができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 朝も外遊びに進んで出る子が多く、体力アップになっていると思います。 ○ 体力向上に向けて、持久走又は駅伝大会（川島堤防周辺）を実施してはどうか。 ○ 地域でのスポーツクラブ等への積極的な参加を勧めたい。 ○ 持久走・縄跳び月間の取組は今後も継続してほしい。 ○ 親子で約束を交わした時間で行動している。 ○ スマホを持つ子も増えているので、きちんとネットとの付き合い方を学ぶ機会をもつことは大事だと思います。「メディアコントロールをなぜするのか」を子ども自身がきちんと理解して取り組めると良いと思います。 ○ 交通ルールはしっかり守って活動している。 ○ 高齢のご夫婦の車の前に飛び出した児童を見かけたことがある。一礼はしていたが素早く立ち去り、注意ができなかった。 ○ 公道をスケボーで移動する子がいた。地域でもっと声かけていきたい。 ○ 過去の事例等を学ばせて日頃より安全意識を高めるとよい。 ○ 言葉遣いが気になる児童がいる。幼児教育から気をつけていきたい。 ○ 校区内の危険箇所の改善を積極的に行政に働きかけたい。 ○ 公園付近での自転車の止め方や住宅地での自転車飛び出しが気になる。 |
| | 7 体力向上（外遊び、持久走や縄跳び） | | | |
| | 8 生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯など） | | | |
| | 9 メディアコントロール（ゲームやテレビのルール） | | | |
| | 10 安全意識（交通ルール） | | | |
| 学校運営全般 | 11 命を守るための知識・行動 | A 3.4 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 風水害、地震・津波2回、不審者、Jアラート等、様々な避難訓練を行い、児童の安全意識を高めることができた。また、実施にあたっては、想定を工夫し、より実践的な内容とすることができた。 ○ 「スムーズ・スタートの日」を実施し、円滑な学期スタートを切ることができた。 ○ 教育相談を毎月行い、問題解決に取り組んだ。また、教育相談をもとにカウンセリング委員会を実施し、児童の実態や対応について、職員間で共有することができた。 ○ ホームページで学校の様子を積極的に伝えることができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 区主催の防災講話、避難訓練へ保護者・児童も参加できるといい。積極的な防災訓練の実施。 ○ 最近は地震が頻繁に起きている。児童にしっかりと対応力を身に付けさせる必要がある。 ○ 地域での合同訓練は必要だと思います。アパートも多く区に加入されてない家庭もあるので、連絡方法に問題はあります。学校側からの発信ばかりではなく、地域からの発信も必要ですね。 ○ 地域の危険について把握させる必要がある。 ○ 引き渡し訓練や避難場所の確認等は定期的に行われていると思いますが、家庭での確認が出来ているのか気になります。以前は「下校時に地震がきたらどこに逃げる？」というプリントをもらい、家族で共通認識したことがあります。 ○ どの子どももみなつっこく、よく話しかけてくれます。 ○ 通信、回覧板等で詳細にわざって学校のことが理解できます。 ○ 校長先生、ご執筆の「明日への扉」楽しみにしています。学校の情報をよく知ることができます。表現集会のチラシ等もありがとうございます。出来るだけ参加し連携を密にしたいです。 ○ ホームページ、楽しく拝見させていただいてます。今後も楽しみにしています。 |
| | 12 人間関係（いじめなどせず、仲良く生活） | | | |
| | 13 地域への愛着（自然や文化、地域の人々など） | | | |
| | 14 情報発信（ホームページや学校だより、学級通信など） | | | |
| | 15 地域との連携・協力（「知・徳・体」全部の面で） | | | |
| 家庭・地域 | 16 家庭のしつけ（交通ルールや社会のきまりなど） | B 3.1 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 通学路点検を実施し、地域の方と危険箇所について情報を共有できた。 ○ 学校運営協議会での協議をもとに、表現集会やもちつき大会などで、多くの地域の方に参加していただき、交流を深めることができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 通学路の危険箇所について情報は共有できたが、安全対策については今一つである。 ○ 毎朝、出勤前に交通指導を手伝ってくれる保護者がいてありがたい。 ○ 学校教育の充実、子ども達の健全育成のためには、学校だけでなく、保護者の連携・協力も必要である。子ども達へ関心をさらに高めて積極的に関わっていけると良い。 ○ もちつき大会での交流がとてもよかったです。来年も続けていけると良い。 ○ もちつき大会は楽しみにしていたが、園児のインフルエンザが増えて参加できず、残念だった。 |
| | 17 保護者と学校の協力（学力向上のため） | | | |
| | 18 保護者と、地域（区）との協力 | | | |
| | 19 地域との連携協力（健全育成のため） | | | |
| 教育 | 20 学校給食献立の効果 | A 3.3 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での食育支援のため献立表、食育だよりを月1回配付している。給食参観や試食会等を検討し、さらに進めていけるとよい。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者にとってはとても参考になる。地域住民にも勉強のため欲しい。 ○ 以前は新1年生の保護者に試食会があった。子ども達がどれぐらい、どんな物を食べているのか知れるいい機会だったのであるといいです。 ○ 個食を減らし、家族全員での食事を大切にしていきたい。 ○ 川島小の給食は一番だと思います。中学生になっても食べられるのは幸せですね。 |
| | 21 食育の推進（食育だより等の配付資料や食育の授業） | | | |

評定…A：よくできている・よい、B：できている・まあまあよい、C：あまりできていない・あまりよくない、D：できていない・よくない